



2023年3月期
決算説明会
株式会社 マキタ
取締役社長 後藤 宗利

2023年5月11日

1

2023年3月期 連結業績



		前期比
売上収益	7,647億円	+ 3.4%
国内売上	1,230億円	+ 4.2%
海外売上	6,417億円	+ 3.3%
海外比率	83.9% (22/3 84.0%)	

為替の影響

全通貨の加重平均で13.1%の円安
売上収益の増加額 741億円

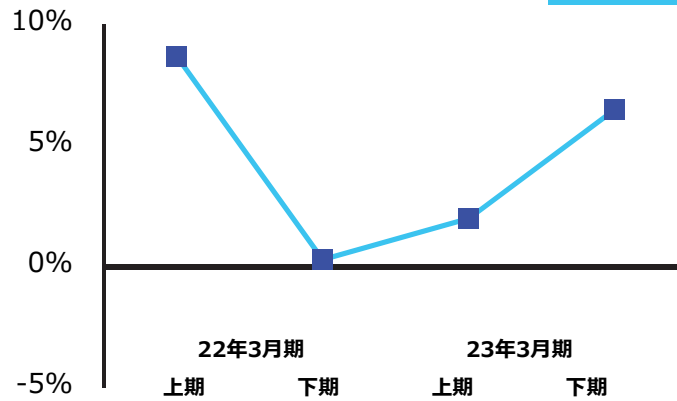
2

現地通貨ベース売上動向



日本

日本
2022年3月期 + 4.4%
2023年3月期 + 4.2%



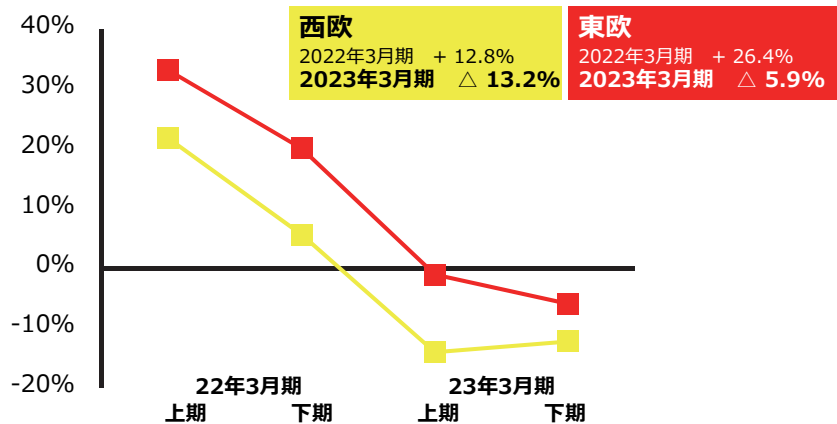
3

現地通貨ベース売上動向



欧州

前期比伸び率 Δ 10.4%



4

現地通貨ベース売上動向



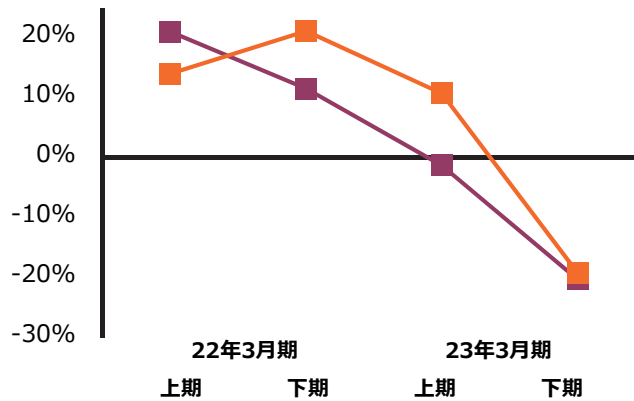
北米・アジア

北米

2022年3月期 + 15.8%
2023年3月期 △ 11.5%

アジア

2022年3月期 + 17.7%
2023年3月期 △ 5.6%



5

現地通貨ベース売上動向



中南米、オセアニア、中近東・アフリカ

中南米

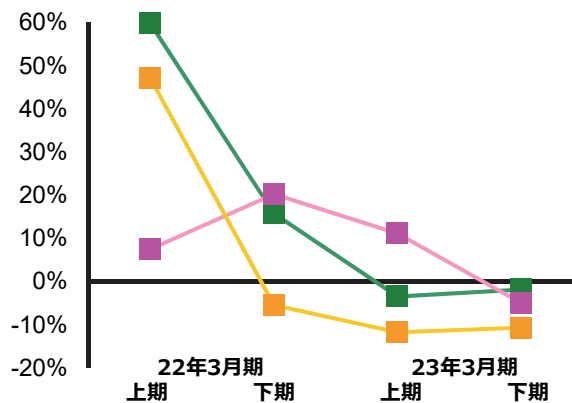
2022年3月期 + 34.7%
2023年3月期 △ 2.6%

オセアニア

2022年3月期 + 14.4%
2023年3月期 + 2.4%

中近東・アフリカ

2022年3月期 + 14.3%
2023年3月期 △ 11.1%



6

園芸用機器（OPE）



充電式背負ブロウ
MUB002C

巣ごもり需要の剥落や、夏場の欧州における干ばつや3年ぶりとなる本格的なバカンスにより伸び率は鈍化したものの、**充電式OPEは引き続き堅調に推移。**

OPE全体

前期比（円貨）	+ 5%
前期比（LCベース）	△ 5%

充電式OPE

前期比（円貨）	+ 14%
前期比（LCベース）	+ 5%

7

充電製品



充電式インパクトドライバ
TD173D

充電製品

前期比（円貨）	+ 4%
前期比（LCベース）	△ 5%
全売上に占める 充電製品の比率	54%

市場環境の悪化を受けて販売減速。

アジア、中南米など、新興国での売上は引き続き伸長。

8

生産・販売・在庫台数



(万台)	19/3	20/3	21/3	22/3	23/3	前期比
生産台数	3,058	2,872	3,959	5,005	2,635	△47.3%
日本	290	308	304	351	207	△41.0%
欧州	512	577	906	1,176	509	△56.7%
北米	134	102	119	143	75	△47.7%
アジア	2,013	1,778	2,488	3,148	1,743	△44.6%
中南米	109	107	142	187	101	△46.2%
その他調達等	170	159	291	427	202	△52.8%
販売台数	3,151	3,205	3,896	4,385	3,636	△17.1%
期末在庫台数	1,612	1,437	1,791	2,837	2,038	△28.2%

9

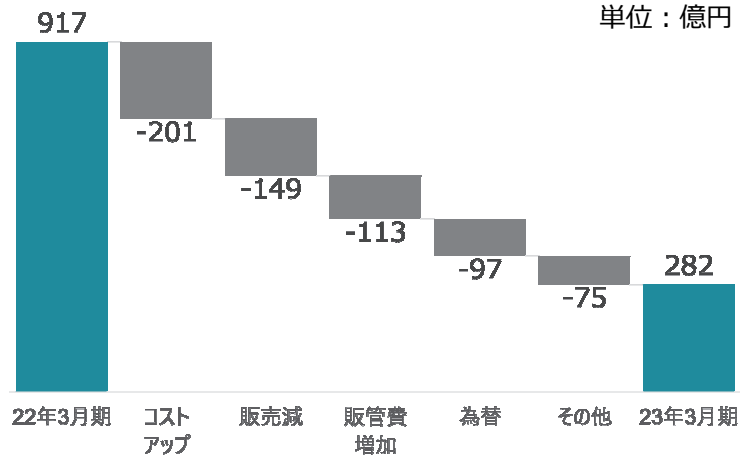
営業利益・売上原価・販管費



	2022年3月期	2023年3月期	前期比
売上収益	7,393億円	7,647億円	+3.4%
売上原価	5,109億円	5,760億円	+12.7%
売上原価率	69.1%	75.3%	6.2pt上昇
販管費	1,366億円	1,605億円	+17.5%
販管費率	18.5%	21.0%	2.5pt上昇
営業利益	917億円	282億円	△69.2%
営業利益率	12.4%	3.7%	8.7pt低下

10

23年3月期 営業利益増減要因



11

金融収益・税引前利益・四半期利益



	2022年3月期	2023年3月期	前期比
金融収益 (△費用)	8億円	△43億円	△51億円
税引前利益	925億円	239億円	△74.2%
親会社の 所有者に帰属する 当期利益	648億円	117億円	△81.9%
EPS	238.54円	43.11円	

12

設備投資・減価償却費・研究開発費

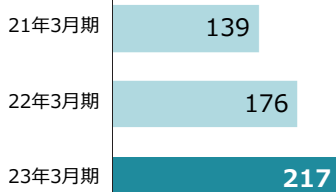


設備投資 単位：億円

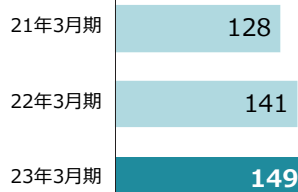


2023年3月期の主な設備投資
日本：物流センター（岡山）
タイ工場：工場棟増設
エストニア：新社屋建設

減価償却費 単位：億円



研究開発費 単位：億円



13



マキタの取り組み サステナビリティ

- 環境対応（カーボンニュートラル）
- ダイバーシティ推進
- コーポレートガバナンス

14

マキタの取り組み サステナビリティ



環境対応（カーボンニュートラル）

貢献するSDGs

GHG排出量の削減に向けた取り組み

国内外で再生可能エネルギーの活用を推進



タイ工場



沖縄支店

15

マキタの取り組み サステナビリティ



ダイバーシティ推進

多様な人財が活躍できる取り組みの推進や職場環境の整備

若手社員の積極起用



女性社員の活躍



16

コーポレートガバナンス



- 2023年6月の定時株主総会にて、女性取締役（監査等委員）1名の選任議案を上程予定
- さらなる取締役会の多様性の確保について、株主様・投資家様との対話や、指名・報酬委員会における議論・提言を踏まえ、今後も引き続き検討を重ねていく。

17



業績の見通し・配当

- 2024年3月期 連結業績予想
- 営業利益増減要因（予想）
- 設備投資額・研究開発費・減価償却費（予想）
- 利益改善に向けて
- 在庫削減について
- 生産・販売・在庫台数（見込み）
- 利益配分に関する基本方針の見直しについて
- 自己株式の取得について
- 配当

18

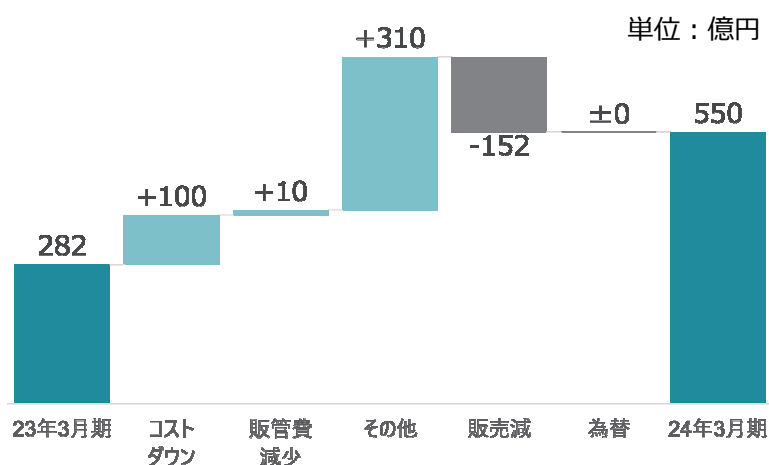
2024年3月期 連結業績予想



	2023年3月期	2024年3月期	前期比
売上収益	7,647億円	6,800億円	△11.1%
国内	1,230億円	1,220億円	△0.8%
海外	6,417億円	5,580億円	△13.0%
海外売上比率	83.9%	82.1%	△1.8pt
営業利益	282億円	550億円	+94.7%
営業利益率	3.7%	8.1%	+4.4pt
親会社の所有者に 帰属する当期利益	117億円	333億円	+184.5%
EPS	43.11円	122.63円	

19

営業利益増減要因（予想）



20

設備投資額、減価償却費、研究開発費 (予想)



	2023年3月期	2024年3月期
設備投資額	391億円	300億円
減価償却費	217億円	237億円
研究開発費	149億円	155億円

21

利益改善に向けて



2024年3月期の取組み

在庫削減・価格改定

コスト削減活動

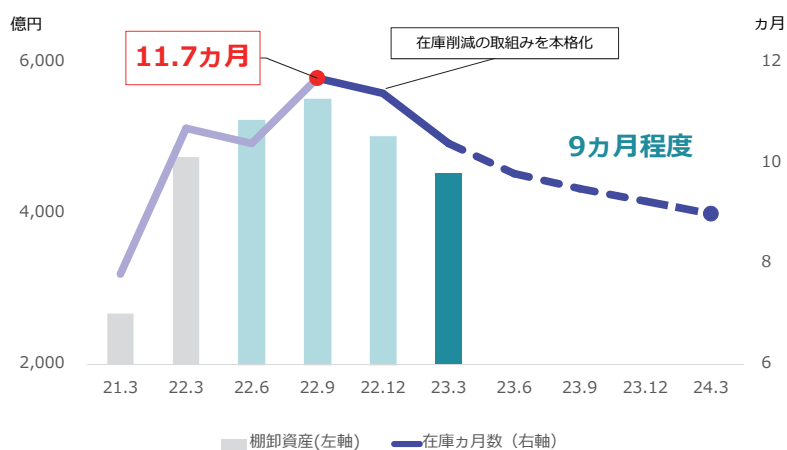
中長期の取組み

充電式OPEの収益性向上

付加価値・独自性の高いプロ向け製品ラインアップの拡充

22

在庫削減について



23

生産・販売・在庫台数 (見込み)



(万台)	2023年3月期	2024年3月期	前期比
生産台数	2,635	2,570	△2.5%
日本	207	207	±0.0%
欧州	509	602	+18.1%
北米	75	37	△50.6%
アジア	1,743	1,610	△7.6%
中南米	101	114	+13.2%
その他調達等	202	212	+5.2%
販売台数	3,636	3,200	△12.0%
期末在庫台数	2,038	1,620	△20.5%

24

利益配分に関する基本方針の見直しについて



2023年4月27日発表

「利益配分に関する基本方針の変更及び剰余金の配当に関するお知らせ」

変更前	変更後（下線部変更）
• 年間配当金10円を下限	• 年間配当金 <u>20</u> 円を下限
• 連結配当性向30%以上	• <u>総還元性向35%以上</u>
• 特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の基本的1株当たり当期利益を基に配当額を決定	• 特殊要因がある場合には、これを加減算した調整後の基本的1株当たり当期利益を基に配当額を決定

※当期（2023年3月期）の配当より適用

25

自己株式の取得について



2023年4月27日発表

「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」

- (1) 取得対象株式の種類 普通株式
- (2) 取得し得る株式の総数 3,100千株
(発行済株式総数（自己株式を除く）に対する割合1.14%）
- (3) 株式の取得価額の総額 100億円（上限）
- (4) 取得期間 2023年5月15日～2023年8月31日

26

配当



基本方針	総還元性向 35%以上	
	23年3月期	24年3月期
親会社の所有者に帰属する 当期利益	117億円	333億円
E P S	43.11円	122.63円
特殊要因 (税引後)	約39億円	—
1株当たり年間配当金	21円	未定(注1)
中間配当	10円	10円
期末配当	11円	未定(注1)
連結配当性向	48.7%	(注1)
自己株式取得	-	100億円(注2)
総還元性向	48.7%	35%以上

(注1) 2024年4月開催予定の取締役会で総還元性向35%以上となる配当案を決定。

(注2) 2023年4月27日発表「自己株式取得に係る事項の決定に関するお知らせ」参照

27



ここで記載されている見通しは、将来の業績に関する見通しであり、現在入手可能な情報から得られた当社の判断に基づいております。実際の業績は、様々な重要な要素により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

<https://www.makita.co.jp/>

28

(ご参考)
為替 レート (実績・想定) ・感応度



	2023年3月期 (円)	2024年3月期 (円)	営業利益 為替感応度※ (当期実績)	営業利益 為替感応度※ (来期見込み)
USD	135.50	130	△8億円弱	△8億円強
EUR	140.99	140	+約10億円	+約10億円
RMB	19.75	19	△90億円強	△80億円強

※1円の円安による